

取組個票①5年間の取組全体概要

①取組名	取組04	安全で健康的な住環境の整備														
②対応する目標・課題	【超高齢化対応】(地域の介護・福祉) 地域環境の整備による健康推進															
③対応する評価指標・目標値	■評価指標04: 国民健康保険加入者ひとりあたり年間医療費	■目標値: 241,682円(H22決算)→217,513円(H28見込み) ※10%の削減を目指す														
④取組内容	<p>地域環境の整備による疾病、怪我の抑制を図るため、下記の取り組みを実施する。</p> <p>(1) 医療をツールとしたまちづくり事業: 「生活総合産業」としての医療サービス創出を目指し、各種事業の実証を行う。主に農園や森林など自然環境を生かしたヘルスケアプログラムや高齢者の就労支援事業などを実証し、地域振興や新しいまちづくりに寄与する事業スキームを検証する。</p> <p>(2) 森の学校推進事業: 野蒜地区に新設される移転団地を「森の学校」として整備する。※事業4-(2)個票参照</p> <p>(3) 復興の森・癒しの森創生事業: C.W.ニコル・アフアの森財団や(一社)美馬森JAPANなどとの連携により、森の学校推進事業と協調して、森の学校の後背丘陵を復興の森・癒しの森として、馬の利用などにより、自然本来の在り方に即した森林整備を行う。医療をツールとしたまちづくり事業との連携により、ヘルスケアプログラムの場としての活用を図る。</p> <p>(4) 木質利用推進都市検討事業: 「森の恵みを感じるまちづくり」の推進に向けて、野蒜地区をモデルとして基本構想を策定するとともに、プロトタイプの作成や市民への啓発活動を展開する。</p>															
⑤エリア	市内															
⑥主体	東松島市、 のびる多面的機能自治会 、東松島みらいとし機構(くらし部会)及び同団体会員等															
⑦活用した国等の制度	<p>(1) 「新しい東北」先導モデル事業(復興庁)</p> <p>(2) 復興交付金(復興庁)</p>															
⑧地域の関与	一般社団法人東松島みらいとし機構、C.W.ニコル・アフアの森財団、一般社団法人美馬森JAPANなど															
⑨スケジュール	<table border="1"> <tr> <td>23年度</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>24年度</td> <td> 一般社団法人東松島みらいとし機構の設立 (1) コンセプト共有化 (2) 事業イメージの共有 (3) コンセプト共有化、森の整備および道づくりのためのアクションプラン策定 (4) 事業会体制の整備、住友林業株と「復興まちづくりにおける連携と協力に関する協定」締結(2012.5) </td> </tr> <tr> <td>25年度</td> <td> (1) ヘルスケアプログラムとサービス提供スキームの検討、ストレスケアツールの可能性検証 (2) 基本設計等、学習効果の高いプログラム検討等 (3) 森づくり拠点整備、アクティビティ・ワークショップ等の実験開始 (4) 全体像の整備、共有化、スケジュール策定 </td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td> (1) 地域資源を活用したヘルスケアプログラムの実施、地域独自の仕組み作り展開 (2) 実施設計・用地取得 (3) 市民への浸透とコミュニケーション強化、他事業との連携によりシナジー創出 (4) 具体的事業の具現化、市民への普及活動 </td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td> (1) 地域資源を活用したヘルスケアプログラムの実施、地域独自の仕組み作り展開 (2) 建設工事 (3) 市民への浸透とコミュニケーション強化、他事業との連携によりシナジー創出 (4) 具体的事業の具現化、市民への普及活動 </td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td> (1) 地域資源を活用したヘルスケアプログラムの実施、地域独自の仕組み作り展開 (2) 建設工事森の学校(宮野森小学校)竣工、学習プログラム策定(平成29年1月供用開始) (3) 市民への浸透とコミュニケーション強化、他事業との連携によりシナジー創出 (4) 具体的事業の具現化、市民への普及活動 </td> </tr> <tr> <td>29年度以降</td> <td></td> </tr> </table>		23年度	—	24年度	一般社団法人東松島みらいとし機構の設立 (1) コンセプト共有化 (2) 事業イメージの共有 (3) コンセプト共有化、森の整備および道づくりのためのアクションプラン策定 (4) 事業会体制の整備、 住友林業株と「復興まちづくりにおける連携と協力に関する協定」締結(2012.5)	25年度	(1) ヘルスケアプログラムとサービス提供スキームの検討、ストレスケアツールの可能性検証 (2) 基本設計等、学習効果の高いプログラム検討等 (3) 森づくり拠点整備、アクティビティ・ワークショップ等の実験開始 (4) 全体像の整備、共有化、スケジュール策定	26年度	(1) 地域資源を活用したヘルスケアプログラムの実施、地域独自の仕組み作り展開 (2) 実施設計・ 用地取得 (3) 市民への浸透とコミュニケーション強化、他事業との連携によりシナジー創出 (4) 具体的事業の具現化、市民への普及活動	27年度	(1) 地域資源を活用したヘルスケアプログラムの実施、地域独自の仕組み作り展開 (2) 建設工事 (3) 市民への浸透とコミュニケーション強化、他事業との連携によりシナジー創出 (4) 具体的事業の具現化、市民への普及活動	28年度	(1) 地域資源を活用したヘルスケアプログラムの実施、地域独自の仕組み作り展開 (2) 建設工事森の学校(宮野森小学校)竣工、学習プログラム策定(平成29年1月供用開始) (3) 市民への浸透とコミュニケーション強化、他事業との連携によりシナジー創出 (4) 具体的事業の具現化、市民への普及活動	29年度以降	
23年度	—															
24年度	一般社団法人東松島みらいとし機構の設立 (1) コンセプト共有化 (2) 事業イメージの共有 (3) コンセプト共有化、森の整備および道づくりのためのアクションプラン策定 (4) 事業会体制の整備、 住友林業株と「復興まちづくりにおける連携と協力に関する協定」締結(2012.5)															
25年度	(1) ヘルスケアプログラムとサービス提供スキームの検討、ストレスケアツールの可能性検証 (2) 基本設計等、学習効果の高いプログラム検討等 (3) 森づくり拠点整備、アクティビティ・ワークショップ等の実験開始 (4) 全体像の整備、共有化、スケジュール策定															
26年度	(1) 地域資源を活用したヘルスケアプログラムの実施、地域独自の仕組み作り展開 (2) 実施設計・ 用地取得 (3) 市民への浸透とコミュニケーション強化、他事業との連携によりシナジー創出 (4) 具体的事業の具現化、市民への普及活動															
27年度	(1) 地域資源を活用したヘルスケアプログラムの実施、地域独自の仕組み作り展開 (2) 建設工事 (3) 市民への浸透とコミュニケーション強化、他事業との連携によりシナジー創出 (4) 具体的事業の具現化、市民への普及活動															
28年度	(1) 地域資源を活用したヘルスケアプログラムの実施、地域独自の仕組み作り展開 (2) 建設工事森の学校(宮野森小学校)竣工、学習プログラム策定(平成29年1月供用開始) (3) 市民への浸透とコミュニケーション強化、他事業との連携によりシナジー創出 (4) 具体的事業の具現化、市民への普及活動															
29年度以降																
⑩他の取組との連携	<p>取組名: 1. MATSUSHIMA自然エネルギーパーク構想の実施 連携内容: 「木質利用推進都市検討事業」のなかで、バイオマスプラント整備事業、平地の林業創成事業、植林・緑地整備事業等との共通のビジョンに基づく推進を企図する</p> <p>取組名: 6. 高齢者雇用の拡充 連携内容: 「医療をツールとしたまちづくり事業」の一環として、高齢者の就労支援事業を展開する。</p>															
⑪自立・自律の方針・目標	一般社団法人東松島みらいとし機構のマネジメントのもと、所属会員により構成され各個別の取り組みを担う「事業会」単位で、自立・自律することを計画のうちに含めつつ、全体事業計画を定めていく。															